

1. プログラム

多摩市 若者会議

- ワークショップファシリテーター:

林田 暢明 氏 (総務省 地域力創造アドバイザー)

【テーマ】

- R1. 「自己紹介、ミッションの共有」
- R2. 「多摩市若者会議の可能性を考える」
- R3. 「来年度やってみいたいこと」
- R4. 「やってみいたいことで深堀りしたいテーマ」
- R5. 「O S T (Open Space Technology) ...開かれた分科会」

拠点は間もなくオープン！！
今後やってみいたいことを深堀ります。



2. 当日の様子

- 参加者数：60名 (平均年齢31.7歳)
- 初めての参加者も多かったことからこれまでの議論に関わらず、今後やってみいたい取り組みについてワールドカフェ方式*で意見交換しました。その後は、**O S T (開かれた分科会)**により、**各自のアイデアをベースに似た意見の人とグループを作りながら、内容の深堀り**を行いました。



<活発な意見交換>



<グループ議論・発表>

<参加者の声>

- ・さまざまな人と話せて勉強になりました。
- ・多くの人が参加していてビックリ！地域の可能性に期待している人がたくさんいて嬉しかった。
- ・若者会議の展望が気になる。

*ワールドカフェ方式：4~5人の小グループに分け、カフェのようなくつろいだ雰囲気、度々メンバーを交換(ラウンド)することで、参加者全員が知識や考えを共有でき、多様な意見の創出が期待できる議論の手法

3. 議論のまとめ

- 各グループの「やってみいたいこと」の意見を発表します。(計7グループ)
- 発表では、「未知カフェ -TAMA REVIVAL-」を活用して、専門知識や趣味をもった人が「**日替わりマスター**」として多様なイベントを開催してはとの意見や、制約の無い「**自由な場**」を**目指した対話の場**をつくっていったという意見がでました。

また**市制50周年**に絡めて次の50年のムーブメントをここから起こそうや、**子育てしやすい環境**のため**男性も地域に出やすい取組**、**学生の卒業後の定住**に向けた人との**出会い**や**就職先の縁をつくる**、**民間との連携による新たな教育**をという意見もでした。



<意見のまとめ>

4. 今後の流れ



- 多くの方のご支援をいただき、「未知カフェ -TAMA REVIVAL-」は2/23にオープニングパーティを迎えます。
- 今後は未知カフェを中心にイベント・ワークショップ等を仕掛けていきます。イベント等の案内は「多摩市若者会議」のSNS等で告知します。
- 今年度の活動報告や来年度に向けた動きなどは適宜、市ホームページにも掲載していきます。
- 今回の議論も参考に今後の活動を進めていきますのでご期待ください！

【お問合せ先】

多摩市企画政策部企画課 Tel. 042-338-6813 (直通)

公式ホームページ <http://www.city.tama.lg.jp/category/2-9-11-0-0.html>

市HP用QRコード

